

がんばる
皆さんを応援!

(株)フロール・ ライフクリエート

フロール・ライフクリエートは高齢者施設や在宅療養者などを訪問し、ヘアカットする「訪問福祉理美容サービス」をしています。代表の千田絹子さんが2000年(平成12年)に1人で起業し

ましたが、ニーズに応じて業務を拡充し、20年間でスタッフは19人に増えました。平成30年度には、当所が主催する富山市ヤングカンパニー大賞「奨励賞」を受賞しています。千田さんに仕事のやりがいや「アフターコロナ」の展望などについて伺いました。

⑥ 高齢者に「キレイ」を

社名の「フロール(flower)」とはポルトガル語で「花、華、魅力」を意味する言葉です。年齢を重ねることに誇りを持ち、充実した日々を送っていただくという思いを込め、社名を付けたそうです。

起業したのは、身近な出来事がヒントになりました。

「当時、高齢者施設に入所していた祖母を訪ねると髪を短く刈り込まれ、悲し



▲高齢者施設でカットをするスタッフ



▲スタッフのほとんどは女性

げな表情でした。そこで美容師として働いていた私が女性らしく髪を整えたところ、「キレイになって嬉しい」と涙して喜んでくれました。明るい笑顔を取り戻した祖母を見て『同じような思いをしている高齢者はたくさんいる』と思ったのが創業のきっかけです」

⑥ 子育て世代が働きやすく

当初はまったくの手探り状態だったそうです。

「最初は、経営の仕方も分からず、孤独でした。でも20年かけて認知度はアップし、スタッフも増えました。スタッフ19人のうち社員は私以外、1人だけ。ほとんどはパートの女性です。子育て世代が働きやすいようにシフトを組み、3〜4時ごろには仕事が終

わるようにしています。男性も1人いますが、副業を持っています。それぞれが生活に合わせて、働きやすい環境作りにも取り組んでいるのでスタッフの勤続年数はとても長くなっています。

⑥ 半数が「初任者研修」有資格者

スタッフの半分が「介護職員初任者研修」の資格を持っています。介護系の資格を持っていないスタッフでも安全についての研修はきちんと受けています。何が危険かを意識した上で業務に当たることが大切なのです。

「例えば、高齢者に対し、立つたらずく『歩きましょう』と手を引くのではなく、ひと呼吸置いた上で歩き出すことが大切です。思いと行動にずれがあるからです。また、介護の現場を十分理解した上で髪型を決めるなどの心得も要ります」

本人が「髪を伸ばしたい」と言っても、介護スタッフや家族から「3カ月ぐらい切らずに済むようにしてほしい」という要望があったりもします。思いを調整することも大切なのです。その場合、顔の周りは長さを保ちつつ、襟足を短くするなど、折衷案を見つけていることが求められます。

⑥ ボランティアでネイルも

訪問理美容とは、理・美容師法に基づいて「自分で理美容所に出向くことのできない方」を対象としたサービスです。高齢者以外にもアレルギー体質、精神疾患、このほか難病の方など

さまざまです。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、4、5月はほとんどの予約がキャンセルとなりましたが、6月には忙しさが戻りました。

「お客様の髪が伸びてしまっていたので、多くのニーズがありました。私たちの仕事は、ただ髪を切るだけでなく、そのご家族様も含めて元気づけてほっと笑顔にする温かい力があるのだとあらためて認識しました」

また、ネイルサロンと提携して年に1、2回、ボランティアで行っているネイルサービスは毎回とても喜ばれるので、今後はネイルのサービスもやっていきたいそうです。

⑥ ヤングカンパニー奨励賞

ヤングカンパニー大賞で奨励賞を受賞したことにより、サービスが広く認められ、スタッフのモチベーションが上がり、新たな人材も集まりました。「キレイを届けることは生活に輝きと豊かさを届けることになる」と頑張っている「フロール」を当所はこれからも応援していきます！

(株)フロール・ ライフクリエート

(LLP全国訪問理美容協会会員、
理美容福祉会会員)

富山市新根塚町2-7-7
☎076-420-8768

URL [https://
www.flor-toyama.com/](https://www.flor-toyama.com/)